

琉球大学研究共創機構特命教員(共創系担当実務家)公募要項

1. 趣旨

国立大学を取り巻く状況の大きな変化と、近年顕在化してきた気候変動の影響による自然環境の大きな変化や新たな感染症など様々な事象に広がっており、とりわけ亜熱帯島嶼は気候変動の影響や自然災害に対し脆弱で、亜熱帯島嶼地域である沖縄県は他県に比して喫緊の課題となっています。

琉球大学では、このような課題を解決し、かつ、地域に還元させるため、亜熱帯島嶼地域で唯一の総合大学である琉球大学において積み上げた研究実績や数あるシーズの効果的な活用や研究成果等を戦略的かつ機動的に企画立案及び実行するため、7月1日に新たに研究共創機構を設置することになりました。

これに伴い、研究共創機構に地域連携推進室を置き、そこに所属する特命教員を公募します。地域連携推進室は、地域の自治体、地方公共団体、産業界及び金融機関と連携し、地域の振興や発展に資することを目的としております。

本公募では、沖縄県の中核拠点として、大学に集積する知を地域社会へ還元することを目指し、意欲を持って実践する人材を求めます。

2. 公募対象

琉球大学特命准教授 1名

3. 勤務地

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学 研究共創機構 地域連携推進室

4. 職務内容

- (1) 行政機関等との連携による社会課題の抽出と整理
- (2) 地域課題に関連する授業科目の企画・運用・担当
- (3) 地域社会課題を解決するための共創プロジェクトの企画・推進
- (4) 共同研究や外部リソース獲得等にかかる企業との調整
- (5) その他、地域連携推進にかかる業務

5. 雇用形態

常勤(任期あり)

令和7年10月1日以降の早い時期～令和8年3月31日 (1年ごとに更新の可能性あり)

6. 採用時期

令和7年10月1日以降の早い時期

7. 応募要件(求める人材)

- (1) 実務経験を有し、県や自治体、地域企業などから課題等を聞き取り、地域と教育・研究をつなげる役割を担い、地域貢献に係る総合調整を担える人

- (2) 社会貢献・教育・研究に関する基本的な知見を有し、大学における業務に積極的に取り組む強い意思がある人
- (3) 業務遂行に必要な文章力、語学力、表現力、加えて組織的な業務遂行に必要な協調性を有する人
- (4) 高いコミュニケーション能力を有し、学内外の研究者、関係者らと新たな連携を構築していく意欲を持つ人
- (5) 修士以上の学位を有する者又はそれに相当する者
- (6) (1)～(5)は必須要件とし、これに加え下記のいずれかに該当する者を優先する。
 - ①プロジェクトマネジメントの業務経験がある者
 - ②海外駐在や国際的なプロジェクトの実務経験がある者
 - ③大学機関、研究機関等で産学連携または地域連携の実務経験がある者

8. 雇用条件等

- (1) 給 与:採用される者の経歴によって決定
特命准教授(約660～780万円)
- (2) 諸 手 当:本学規定により該当する場合に支給
- (3) 勤務形態:1日7時間45分、週5日勤務(8:30～17:15(休憩1時間))、
裁量労働制を選択可
- (4) 休 日:日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、
年末年始(12月29日～1月3日)、その他特に指定する日
- (5) 休 暇:年次有給休暇 有(本学規定に準じる)
- (6) 福利厚生:健康保険および年金保険(文部科学省共済組合に加入)
労災保険および雇用保険の適用有り

9. 募集期間

令和7年6月30日(月)から令和7年7月31日(木)消印有効

10. 応募書類(以下の(1)、(3)、(4)は様式あり)

- (1) 履歴書(様式1)
- (2) 最終学校の卒業(修了)証明書又は学位授与証明書(学位記の写しでも可)
- (3) 業務等活動調書(様式2)
 - ① 本公募が想定する職務内容に関連する事項
 - ② 大学・研究機関等での研究・教育活動(活動歴がある場合のみ)
 - ③ これまでの活動で、特にアピールすべきこと
- (4) 採用後の活動の抱負と展望(2,000字以内)(様式3)
- (5) 自己PR資料(パワーポイント等で作成した自己PR資料(A4用紙横向き1枚)を印刷して提出してください。内容は自己紹介、アピールポイント、応募した動機などをまとめたものとし、文字のフォント、大きさ、文章量、図表、写真の使用などは自由です。様式は問いません。)

11. 応募書類提出先

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
国立大学法人琉球大学知創推進部地域連携推進課企画係 宛

※上記応募書類(1)、(3)、(4)の様式は以下の研究者人材データベース JREC-IN からダウンロードできます。(https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop)

※提出書類を郵送する場合は、書留等の記録の残る方法とし、表に「特命教員応募書類在中」と朱書きしてください。

※提出された書類等の内容については、本選考にのみ利用いたします。また、提出書類は返却しませんのでご注意ください。

12. 選考内容

- (1) 第1次審査(書類選考):令和7年8月中旬以降の早い時期(予定)
- (2) 第2次審査(面接):令和7年8月下旬以降の早い時期(予定)
面接等の詳細については候補者に別途通知します。また、面接の際の旅費は自己負担となります。
- (3) 最終選考結果の通知:令和7年9月以降の早い時期(予定)

13. 問い合わせ先

国立大学法人琉球大学知創推進部地域連携推進課企画係 久高
TEL: 098-895-8997
E-mail: chikikaku@acs.u-ryukyu.ac.jp

14. 備考

- (1) 琉球大学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しています。(詳細は琉球大学ジェンダー協働推進室 HP <http://www.gender.jim.u-ryukyu.ac.jp/>をご覧ください。)
- (2) 提出書類に重大な虚偽があった場合は、採用を取り消します。
- (3) 琉球大学では、敷地内を全面禁煙としております。